

活動名：FCAllez 合宿

日 程：平成25年9月14(土)～16(月祝)

会 場：磐梯町七ツ森ペンション村

参 加：トップ6～ジュニア1クラス69名

J1：4名、J2：13名、E3：15名、E4：12名、T5：12名、T6：13名  
うちG：9名

帯 同：設楽・小松・熊坂・伊坂・佐藤・渡邊・航太郎コーチ

保護者代表「国分母、横山母(T6)」

感 想：設楽コーチ

まず始めに、今回の合宿にご理解をいただき、お子様を参加させていただきました保護者の皆さま、保護者代表で洗たくや水筒準備などご協力していただいた国分さん、横山さん、宿泊や食事、グラウンドの手配、バスの送迎などご協力いただきましたSNAP 倶楽部(施設)さんへ無事に合宿を終えることができ感謝いたします。お子様からは感想を聞いていると思いますが、参加された保護者の方へのご報告いたします。

#### ■ 14日(土) 晴れ

天気予報では、今回の合宿の三日間で唯一雨が降らない予報から、午前中は磐梯町周辺の自然観光を行い、お昼ごろにペンションへ到着しました。

バスに酔う子どもたちが多く、『昼食』を食べることができないかなと心配しましたが、子どもたちが好きな「から揚げ弁当」だったので、みんなしっかり食べることができました。



昼食後、天然芝のグラウンドに行き、クラスごとに『練習』を行い、のびのびと練習をしました。最後にクラスごとにコーチとゲームをして、子ども達と触れ合いました。



ペンションに戻り、部屋割りをしました。なるべく、低学年まではなるべく同じ小学校の友だちと一緒に部屋になるように配慮し、2～4名程度の部屋へ移動し、『お風呂』にみんなで入りました。



毎年恒例の食べきれないほどの『夕食』のご馳走をいただき、低学年の子どもたちは残す子が多かったですが、高学年やコーチたちがいただき、みんな大満足でお腹いっぱいになりました。



夕食後は、みんなで『花火』をしました。打ち上げ花火を多く購入し盛り上げたかったのですが、イマイチな花火の種類でみんなかたはブーイングでした(笑)



ペンションに戻り、今年は2か所に分かれての宿泊でしたので、『就寝』の時だけは2グループになってお別れし、それぞれのペンションで休みました。



#### ■ 15日(日) 雨

昨夜はなかなか寝ないで遅くまで起きていた子どもたちですが、朝5時から目覚め、部屋や廊下で大暴れでした。

7:00に起床して、散歩を行う予定でしたが、天気は雨だったため、部屋の整理後に『朝食』をとりました。しっかりと食べる子、味噌汁だけしか食べない子など様々でした。



本日は練習試合を設定したいでしたが、低学年は「猪苗代 SSS」さん、高学年は「高郷・山都」さんとの交流試合でしたが、急遽、「高郷・山都」さんがキャンセルとなり、雨の降る中、「猪苗代 SSS」さんの4年生以下の子どもたちがご父兄と一緒にいらっしゃり、3、4年生のみ試合をすることができました。雨がだけでなく、気温も低かったので震えながらのプレーでしたが、芝生なので支障なく交流試合を行うことができました。雨の中、わざわざ私たちのためにお越しいただき、「猪苗代 SSS」さんには感謝いたします。



他のクラスの子どもたちは、紅白戦を中心に練習を行いました。

しかし、虫よけスプレーも効かないほどの、「ブヨ」がグラウンドには沢山いて、みんな刺されまくりでした(泣)

練習後にはお母さん方が、一生懸命に70名近い子ども達のドロドロになった練習着を『洗濯』してくれました。しかし、綺麗になった下着や練習着を返却するのに苦労しました。子どもたちは自分で着ていたものがわからない状況で、名前も書いていなかったりと、最後まで持ち主が見つからない衣類が出てしまいました。



午後にも練習する予定でしたが、余りにも寒くグラウンドも荒れてしまったため断念し、午後は『レクリエーション』に切り替えました。

まずは、日ごろの『親への感謝の気持ちを手紙』に書いてもらいました。その後、『ビンゴ大会』を行い、ビンゴになった子からコーチたちが用意したいろんな景品をもらいました。



その後、夕方となりお風呂に入ったり、部屋で友だちと寛ぐ時間を設け、友だちとのコミュニケーションが多くとれた機会をもつことができました。



18時になり『夕食』をみんなでとりました。本日もおもてなしのメニューで大満足のご馳走をいただきました。



そして、恒例の『肝試し大会』の時間となり、子どもたちは怖いもの見たさの様子で、伊坂コーチの怖い話を聞いた後、怖がっている仲間をかばいながら、グループごとに挑戦しました。今年は、お化け役に手伝いに来てくれたお母さんたちも参加していただき、なごやかな肝試しの時間となりました。怖がっている子を助け合



いながらチャレンジしていく子ども達の姿は微笑ましく、絆を深めてくれたことと思います。



全員がチャレンジしたため、だいぶ長い時間が過ぎ、『就寝』時間となりましたが、興奮したみんなを寝かすのに苦労しました。怖かったのか一緒に寝る子が多かったです(笑)



#### ■ 16日(月祝) 暴風雨(台風接近)

起床すると天気予報どおり、風も強く大雨でした。

やはり、子どもたちは5時ごろからはしゃいで疲れをしらない様子でした。

台風が接近していることもあり、悩んだ結果に昼ごろに帰宅することにしました。

ペンションのパソコンをお借りして、保護者へ一斉メールを行いました。

朝食後に子ども達から「アイス」を食べたいとの声があり、合宿の最終日に南ヶ丘牧場でソフトクリームを食べたことを思い出したようです。



部屋を片付けしてそれぞれに荷物をまとめ、お母さん方に水筒に飲物を入れてもらい、大雨の中バスに乗り込み、ペンションのお世話になった方々へ挨拶をして南ヶ丘牧場に出発しました。到着後、ソフトクリームを注文し、みんなで甘くて濃い牧場のソフトクリームをいただきました。



まだ、帰りの時間があったため、猪苗代のガラス館に向かい、美しいガラス細工を見学しました。



雨天のため、お弁当を食べる場所もなく、急遽、小松コーチの職場である日和田行政センターをお借りして、13時ごろに到着し、自宅でもらうことにしました。  
悪天候に悩まされた合宿でしたが、最後のお別れの会では、こどもたちを代表して数名に

感想を聞きました。友だちと仲良くできたこと、花火や肝試しのことなど様々な思いを發表してもらいました。

忘れ物が多いので、保護者の方々には雨の中、集会室まで来ていただき、お子様とともに荷物を確認していただき解散しました。

今回の合宿は、天候に恵まれずサッカーの練習時間は例年より少なかったのですが、仲間と一つ屋根の下で共同生活をする時間が長かったので、コミュニケーションをとる貴重な時間を送ることができました。喧嘩もありましたが、仲良く過ごせたようです。



初めて合宿に参加した選手も多く、子ども69名+スタッフ9名は10周年目の当クラブでは最高の参加人数でした。

親元を離れての3日間は、年齢も1～6年生と幅広く、上下関係や助け合いを学び、貴重な経験ができ、自信につながり大きく成長することでしょう。

無事に3日間を終えることができ、合宿にご理解いただき、お子様をご参加させていただきました保護者の方々に感謝申し上げます。また、来年の合宿も是非ご参加いただければと思います。

最後に、ペンションのスタッフの方々、大変お世話になりました。有難うございました。そして、雨の中、グラウンドにお越しいただきました猪苗代SSSさん、有難うございました。

代表 設楽 力